

開催概要

- ・日時: 2025年10月18日(土) 10:00~17:30
- ・場所: TKP博多駅前シティセンター
福岡市博多区博多駅前3丁目2-1 日本生命博多駅前ビル8階
- ・参加費: 無料
- ・事前申込: 不要



プログラム

総合司会: 西野 大地

10:00-10:10

開会の挨拶 後藤 貴文

第1部 子牛の疾病と探知

生物系特定産業技術研究支援センター

【戦略的スマート農業技術の開発・改良】

肉牛の画像センシングによる発情および疾病検知技術の開発

10:10-10:50

基調講演1: 松川 和嗣 (高知大学)

「牛疾病のスマート管理と新しい家畜繁殖技術」

10:50-11:30

基調講演2: 鈴木 貴 (大阪大学)

「AIが読み解く牛の行動」

11:30-11:50

講演1: 講演 後藤貴文

「子牛の疾病探知の重要性」

11:50-13:00

昼食

★ハイブリッド開催
オンライン参加をご希望
の方は右のQRコードから
ご登録ください。



第2部 代謝刷り込み機構

【JRA 日本中央競馬会畜産振興事業】

代謝刷り込み型牛放牧肥育技術の高度化事業

13:00-13:15

プロジェクト説明 (後藤貴文)

13:15-14:05

講演2: 鈴木 裕 (北海道大学)

「子牛の免疫機能と初期栄養」

14:05-14:25

講演3: 安尾 しのぶ (九州大学)

「哺乳期の日長調節による代謝刷り込みとエピジェネティクス」

14:25-14:45

講演4: 室谷 進 (鹿児島大学)

「牛の初期成長期の栄養制御がエピジェネティクスと体質に及ぼす変化」

14:45-15:05

講演5: 下桐 猛 (鹿児島大学)

「ゲノム情報は代謝刷り込み型牛放牧肥育の研究に役立つか? (を高度化できるか?)」

15:05-15:15

休憩 10分

15:15-16:30

プロジェクト関連 研究紹介 3 min speech

16:30-17:20

総合討論「子牛の疾病をどう防ぎ、生産性を上げるか、そのためのこれからの大家畜研究とは?」

17:20-17:30 閉会の挨拶

お問い合わせ先 合同シンポジウム事務局:

・後藤 貴文 (北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター)

TEL: 011-706-3940/ E-mail: wagyubase.coinext2025@gmail.com



日本中央競馬会
特別振興資金助成事業



主催: 北海道大学北方生物圏FSC 後藤研究室、

JRA畜産振興事業: 代謝刷り込み型牛放牧肥育技術の高度化事業 及び

生物系特定産業技術研究支援センター: 肉牛の画像センシングによる発情および疾病検知技術の開発事業

協力: 北海道大学 科学技術振興機構(JST) COI-NEXT 次世代和牛生産システム構築拠点

